

人とクルマと地球の 未来の姿をかたちづくる

当社の主要製品である車体骨格部品はホワイトボディと呼ばれ、外板パネルの下にあり、外から見ることはほとんどできません。しかし、このホワイトボディは、クルマの全ての構成部品を支える重要な基幹的役割を担っています。

当社は軽量化、強度や剛性面でお客様の期待を超える製品で、世界のクルマづくりを支え続けています。

ホワイトボディは車両重量のおよそ3割～4割を占めているといわれ、車両の燃費向上に貢献するための軽量化が求められています。一方で、ボディの高い強度や剛性は、壊れにくさで乗員を保護するための衝突安全性能を、そして変形のしにくさで車両の操縦安定性や乗り心地を発揮させる高い性能を実現するための重要な要素です。近年、厳格化される衝突時の規制対応や軽量化を高次元で実現するため、当社は高張力鋼板やホットスタンプ、そして加工難度の高いアルミ材のプレス加工・組立技術のノウハウとともに、高品質な製品を大量生産しています。また、お客様の頼れるパートナーとして、自社部品単体に留まらない車体一台での衝突実験のシミュレーションが可能な構造解析技術を活用し、世界に革新的な製品を生み出し続けています。

ジーテクトは人とクルマと地球の未来の姿を描きながら、モビリティ社会に貢献し、リードし続ける存在であり続けていきます。



EV関連事業へ

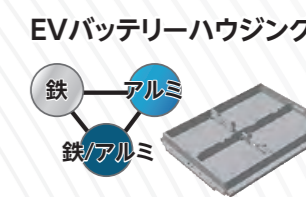
地球規模の気候変動により各国の環境規制などが厳しくなり、今後はEVへのシフトが進んでいきます。ジーテクトはこの変化に対応すべく車体骨格部品だけでなく、EV関連製品にも取り組み、人とクルマと地球の未来をかたちづくります。EVでは乗員やバッテリーの保護、航続距離を伸ばすために、より軽量で剛性の高い車体骨格が求められます。高精度な衝突シミュレーションを駆使し、EVに最適な車体構造を提案し、それに対する生産技術開発、大量生産まで行います。また、鉄・アルミを柔軟に組み合わせ、様々なサイズに対応できるバッテリーハウジングや、モーターコア、そのほかにもEV関連製品に挑戦していきます。



モーターコア



EV専用車体



EVバッテリーハウジング

Technology



プレス技術

冷間材から熱間材、高張力鋼板、アルミ材などの成形加工を行っています。プレス加工に必要な金型も自社で設計し製作しています。



組立技術

スポット溶接をはじめとする溶接技術を有し、組み立てラインの企画から構築まで行っています。

ものづくり現場

ものづくりの中心は製造現場です。生産活動を行っていく中で、より良い生産方法を探求し、現場と技術が一体となり、技術力を培ってきました。現場での小さな困りごとの解消から、革新的な技術の導入による高効率な生産現場をつくり上げ、ものづくりに磨きをかけていきます。



品質保証

お客様が求める品質の確保や地球環境に優しい事業運営を実現するため、自動車産業に特化した品質マネジメントシステムの国際規格認証 (IATF16949) を取得し、世界で通用する体制を構築しています。これにより、生産活動において品質保証に貢献しています。また、リアルタイムで全拠点の品質状況を監視し、予知予防による取り組みを推進しています。



品質保証センター (日本)

製品設計

ゲストエンジニアとして自動車メーカーの設計段階から参画し、製品設計に携わっています。自動車メーカーと肩を並べる車体一台構造解析技術により、様々な要望に応える力があり、設計段階から関わることで、量産においてより生産のしやすい製品づくりを提案しています。また、グローバルな営業とエンジニアリング体制により、お客様のニーズを瞬時に把握し、最適な技術提案につなげています。

